

YE-HR

Version 1.0

取扱説明書



Rev1.1

はじめに

このたびは、YE-HRをご購入いただき、誠にありがとうございます。

- この「取扱説明書」は、YE-HRの操作方法について記載しています。
- YE-HRの性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、この「取扱説明書」を最後までお読みください。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。
- 本書の記載事項は、事前通知なしに変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

【ご注意】

- ① 本書の内容の一部または全部を無断で転載することはおやめください。
- ② 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- ③ 本書の内容は万全を期して作成していますが、万一ご不明な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がございましたら弊社までご連絡ください。
- ④ お客様が機器を運用された結果につきましては、責任を負いかねることがございますのでご了承ください。

Windows® 11はMicrosoft®社の登録商標です。

その他の社名・商品名は各社の商標または登録商標です。

目次

はじめに

1. YE-HRの概要

1.1 機能とご注意	4
1.2 動作環境	5
1.3 対象画像フォーマット	5

2. インストール

6

3. 操作方法

3.1 YE-HRの起動	8
3.2 各種設定	8
3.3 変換処理	10

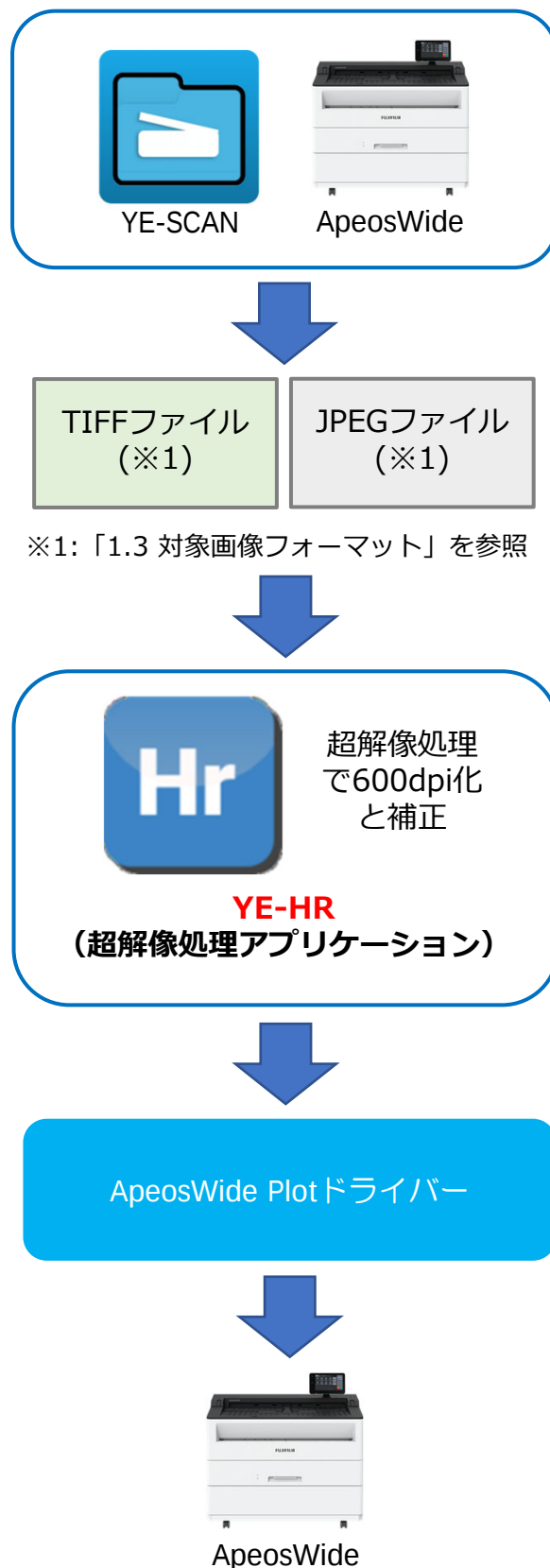
1. YE-HRの概要

1.1 機能とご注意

『YE-HR』は、YE-SCANやApeosWideによって150や200dpiなどの低解像度で生成されたTIFFまたはJPEGファイルを、AIによる超解像処理で600dpiの高解像度に変換し、高画質で再プリントを可能にする超解像処理アプリケーションです。

動作環境として、NVIDIA社GeForceシリーズ（CUDAが動作すること）が必須となりますので、ご注意ください。

TIFFまたはJPEGファイルが白黒二値の場合は、画質改善効果が得られません。グレースケール(8ビット)またはフルカラー(24ビット)のファイルをご使用ください。



1.2 動作環境

YE-HRを動作させるために必要な機器構成は、以下の通りです。

項目	説明
CPU	動作対象OSが推奨するCPU
GPU	NVIDIA社GeForceシリーズ（CUDAが動作すること）
メモリ	32 GB以上
ハードディスク	YE-HRのインストール領域として、約1.2 GBが必要 アプリケーションの実行時作業領域として、約2 GB程度の空き容量が必要
ディスプレイ	XGA (1024x768)以上 SXGA (1280x1024)以上を推奨
OS	Windows 11 Pro
YE-HR アプリケーション プログラム	下記のインターネットサーバーから最新のインストーラをダウンロードしてください。ダウンロードには購入時に発行したシリアル番号が必要です。 https://youtheng.co.jp/ye-scan/

1.3 対象画像フォーマット

ファイル形式	色数	圧縮形式	備考
TIFF Revision6.0 ※マルチページは 対象外	グレースケール (8ビット)	非圧縮	
		PackBits圧縮	
		JPEG圧縮	
JPEG	フルカラー (24ビット)	非圧縮	
		PackBits圧縮	
		JPEG圧縮	
	白黒(2値)		超解像処理の効果が得られません。

2. インストール

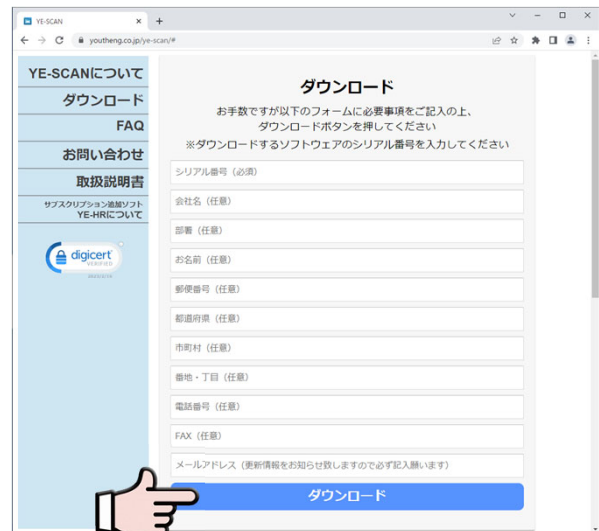
- ① 弊社のダウンロードサイトを開きます。
<https://youtheng.co.jp/ye-scan>

- ② 【ダウンロード】をクリックします。



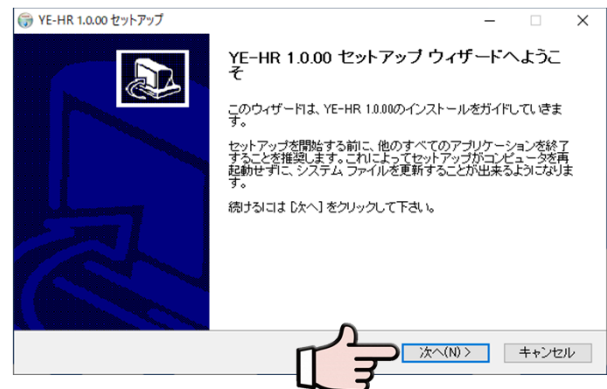
- ③ ドングルに同梱されている用紙（YE-SCANのご利用について）に記載されたライセンス証書のシリアル番号、および必要事項を入力します。

- ④ 【ダウンロード】をクリックします。



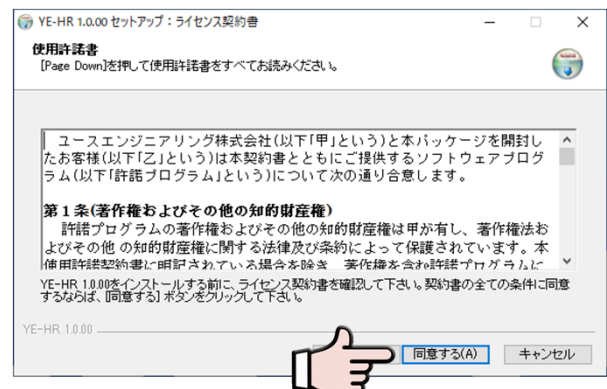
- ⑤ ダウンロードしたインストーラを実行すると、セットアップ画面が表示されます。

- ⑥ 【次へ(N)】をクリックします。



- ⑦ 【使用許諾書】が表示されます。

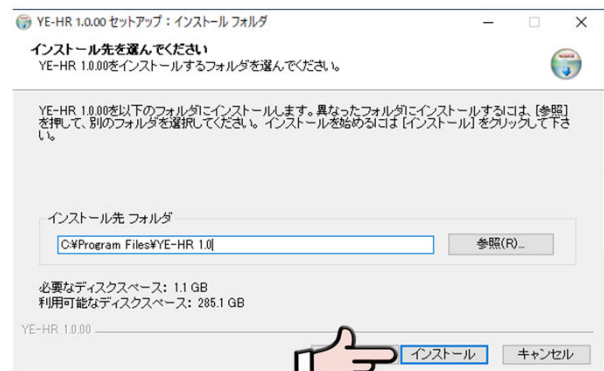
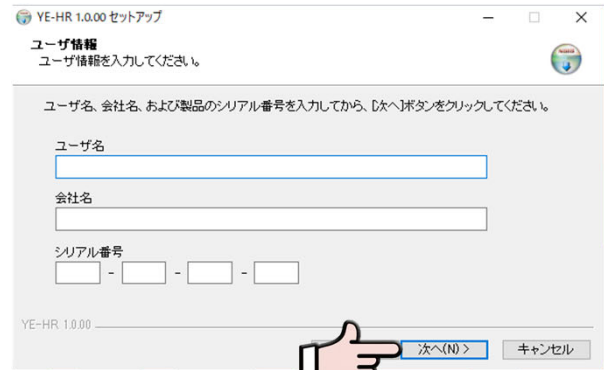
- ⑧ 同意いただける場合は、
【同意する(A)】をクリックします。



2. インストール

- ⑨ 任意のユーザー名と会社名、およびドングルに同梱されている用紙（YE-SCANのご利用について）に記載されたシリアル番号を入力します。
- ⑩ 【次へ(N)】をクリックします。
- ⑪ YE-HRをインストールするフォルダーを指定します。
- ⑫ 【インストール】をクリックします。
- ⑬ セットアップ完了画面が表示されます。
- ⑭ 【完了(F)】をクリックします。

以上でインストールは終了です。



3. 操作方法

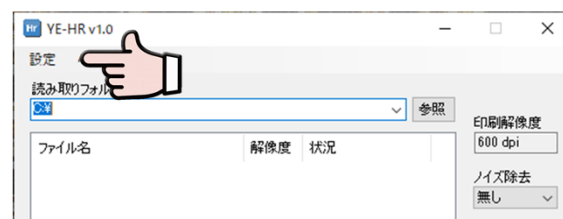
3.1 YE-HRの起動

- ① スタートメニューのアプリケーション一覧から、YE-HRのプログラム名を指定して実行します。
- ② YE-HRのウィンドウが開きます。

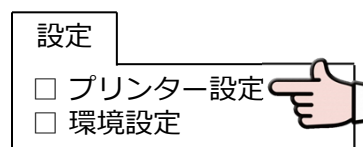


3.2 各種設定

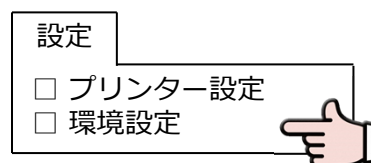
- ① 【設定】をクリックします。



- ② 【プリンター設定】をクリックし、出力するプリンターを選択し、必要な設定をします。



- ③ 【環境設定】をクリックします。



- ④ 目的やご利用環境に合わせて、設定値を変更します。P9を参照。
- ⑤ 設定値を適用する場合は【OK】をクリックします。



【ご注意ください】

- 設定値は保存され、再度、設定値を変更するまでは変換処理に適用されます。
- 特に理由がない場合には、初期値のままをご使用ください。

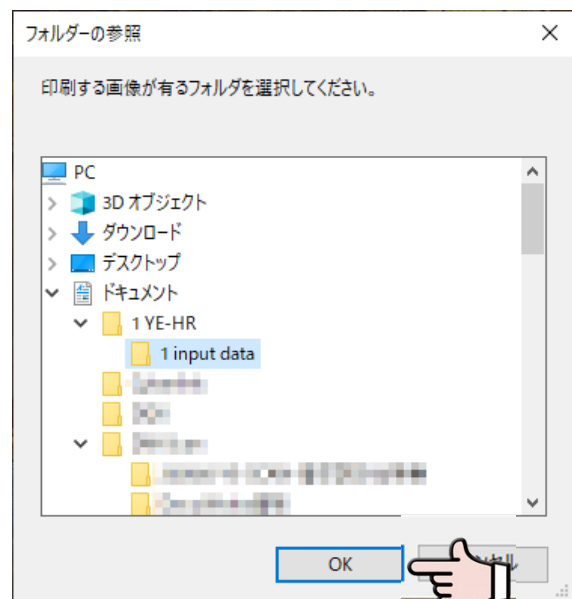
設定名称	初期値	説明
超解像処理画質設定		
印刷解像度	600【dpi】	● 出力するプリンターの解像度を指定します。 ● 600【dpi】から変更できません。
変換モデル	高速/低画質	● 変換処理の画質を指定します。 ● 「高画質」を指定すると変換処理は低速（時間が長く）になります。
ノイズ除去 (初期値)	無し	● メイン画面のノイズ除去の初期値。メイン画面の設定を変更しても保存されません。 ● ノイズ除去レベルを指定します。 ● レベル3が最高除去レベルとなります。 ● レベルの高いほうがより強力にノイズを除去しますが、必要なデータも削除する可能性があります。
GPU設定		
GPU	GPU No. 0 が使用できる場合、選択されています。	● 使用するGPUの番号を指定します。 ● GPUが1枚の場合は、GPU No.は「0」となります。 ● 複数枚のGPUが設置されている場合は、使用するGPUの番号を指定してください。 ● 設定後「GPU動作テスト」をクリックしてください。設定した番号のGPUがない、または使用できない場合にはエラーとなりますので、正しいGPU番号に変更してください。
CPU	GPU No. 0 が使用できない場合、選択されています。	【使用しないでください】 ● GPUが設置されていない場合、CPUのみで処理する場合に指定します。ただし処理時間が非常に長くなりますので、使用しないでください。
処理速度設定		
分割サイズ	256	● 内部で分割して処理を行う際の幅（ピクセル単位）を指定します。 ● 設定値は「64」「128」「256」「512」から選択します。 ● 数字が大きい方が処理は高速になりますが、要求されるメモリの量（GPUを使う場合はVRAMの量）がPCで利用できるメモリを超えてソフトが強制終了する場合があります。

3.3 変換処理

- ① 【参照】をクリックします。



- ② 読み取りファイルが保存されているフォルダーを選択します。選択されたディレクトリがハイライトされます。

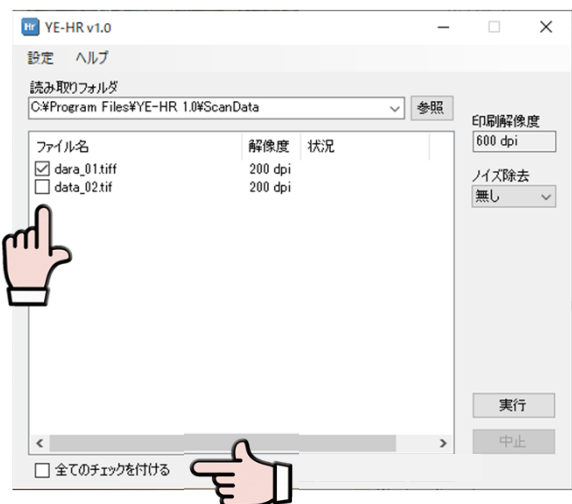


- ③ 【OK】をクリックします。

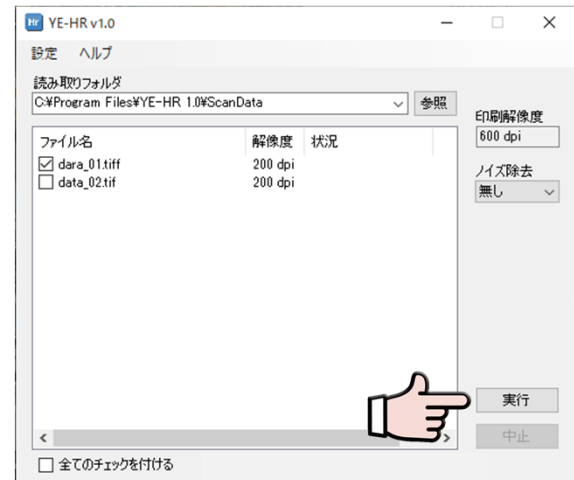
- ④ 変換処理可能なファイルの一覧が表示されます。

- ⑤ 変換するファイルにチェックを付けます。

- 画面下のチェックボックス【全てのチェックを付ける(外す)】で全てのファイルにチェックを付けたり外したりできます。
- ファイル名をダブルクリックすると、Windowsの既定のアプリで画像を開いて確認できます。

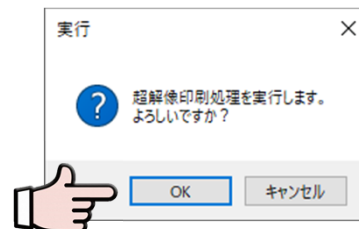


- ⑥ 【実行】をクリックします。



- ⑦ 超解像印刷処理の開始確認ダイアログが表示されます。

- ⑧ 【OK】をクリックします。



- ⑨ 処理完了を通知するダイアログが表示されます。

- ⑩ 【OK】をクリックします。

